

# KTK ひゅうまん 京都

No. 526 2020年9月号

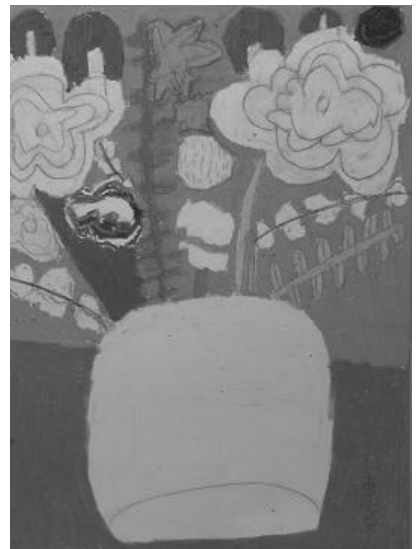
編集/京都障害児者の生活と権利を守る連絡会 〒603-8324 京都市北区北野紅梅町85 弥生マンション内  
編集発行責任者/池添 素 電話&FAX(075)465-4310 購読料 1部80円 年間購読料1,000円(送料実費)

- P.1 左大文字 つどめ
- P.2 常任委員会から 池添 素
- P.3 「ふつうのくらし」を求めて区 大西里江
- P.4 車いす視点から社会を斬る 91 矢吹文敏
- P.5
- P.6 法解釈と現代アートの鑑賞 垣田 貢仁子
- P.7 2+2=詩 赤富士文兼
- P.8 つれづれあらぐさ 中山 恵美子
- P.9 背中を伸ばしてひとと一緒に歩む 67 すぎな
- P.10 365歩のマーチ 安藤 史郎
- P.11 知っ得情報 松本 美津男
- P.12 ありがとうございます  
障害年金について

## 左大文字

やってはいけないことをごり押しする人や、しなければならぬことに背を向ける人は、世間では信用されない批判と蔑みの対象となるのだが、どうもこの人の場合はそうではないらしい。その人の名は安倍晋三。「よくやった!」「お疲れ様!」と褒め称えその路線継承をいう者が次期総理となるらしい▲やってはいけないコロナ禍対策の迷走逆走ぶり。唐突な2月末の全国小中高の一斉休校要請、ドタバタの緊急事態宣言の発出と解除、特定世帯30万円から一転しての一律10万円支給、コロナ禍支援事業まで食い物にする強欲な事業委託先、エイプリルフールかと世界の笑いものとなったアベノマスク、そして第2波感染拡大最大のGOTOキャンペーン▲まだまだある。森友学園や自身の腹心の友加学園への異常な便宜提供。そのことを記した公文書の隠蔽や改ざんに桜を見る会。秘密保護法や安保法制など強権発動もあった▲しなければならぬことには冷淡で一顧だにしようとはしなかった。コロナ禍の医療・介護・福祉・教育・暮らしを支えること、辺野古基地な沖縄から基地撤去、核兵器禁止の国際条約批准、憲法の遵守義務▲体調悪化を理由に辞任表明したのは総理大臣在職歴代1位となった直後。この日を待っての辞職表明とは、なんともせこい。次期総裁選挙の最中に敵基地攻撃を掲げた「安倍談話」なるものまで発表とは、未練がましくあきれれるほどの恥知らず。「よくやった!」の大合唱は、何を意味しているのだろうか。

つどめ



「花」  
渡辺あふる

# 常任委員会から

〈アツプレ!〉

「アスリートは勝つことだけ考えていけばよい」などの政治的発言を封じる風潮が強い中で、黒人差別に対してのキッパリとした態度と発言。殺された人たちの名前を記したマスクをつけての行動で、多くの人に考えてほしいとメッセージを送った。どれだけのプレッシャーだったことか、私には想像できない。そして、7枚の名前を記したマスクをつけ続けるには勝ち続けなければいけない、強烈なプレッシャーとの闘い。そのどれもに打ち勝ち、発信は力もって世界中の人たちの心に届いた。簡単にできるものではなく、テニスプレイヤーの大坂なおみさんの勇気と決意と努力の結果。彼女は優勝が決まった後の

インタビューで「どんなメッセージを発したかったのですか」

の問いかけに、「質問を返して申し訳ないが、あなたはどんなメッセージを受け取りましたか?」と問い返した。彼女が一番言いたかったことは、自らの意思表示を通して「知ってほしい、考えてほしい」ことだった。

私が受け取ったメッセージは、改めて、人にはみんな名前があるということ。あらためて、命についている名前は、誰にも消せないし、消してはいけない。自分の名前を大切にできることも、自分以外の人の名前を大切にすることも忘れてはいけない。あらためて相模原市の障害者施設で起こった障害者殺傷事件での被害者の名前のこと。名前を出すことをためらわせるこ

の国の社会の認識はつくづく遅れていると思う。

〈スカスカ内閣〉

アベサンの突然の引退を受けたの自民党の総裁選は、何のもめごともなく、スガサンに決まった。野党の奮闘次第だが、自

やくし定規な物言い、誠実という言葉がこの人の辞書にはないのではないだろうか。これまでの人生はずっと誰かに付度して生きてきたのではと思うほど、強いものに弱い人ではなからうか。今度は自分が付度される番になり、さでどう振舞われるのだろうか。

〈感謝〉

渾身の力を込めて、個人的なことから幅広く政治や社会のことに言及して原稿を書いてくださっている矢吹さん。今回は時に体調が万全でない中での執筆。編集部が無理を聞いてくださり、安倍政権批判は本質を突いた痛快な筆運び。読者は矢吹さんの連載を楽しみにしています。私もその一人ですが、無理と知りつつ、さらなる「私物化した原稿」を心から期待しています。

池添素(京障連事務局長)



## 「ふつうの暮らし」を求めて IX

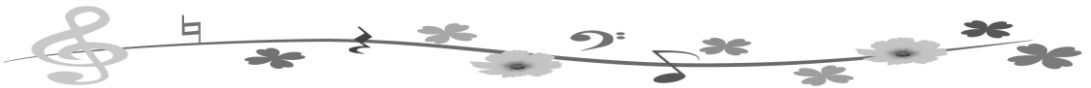
大西 里江

### 〈写真と手紙を添えて待った1年〉

主治医は、「検査すると病状が悪化する可能性があり、検査不可」。さらに「常時、紙おむつ使用」と記入してくださった。私は、行政の担当者あてに手紙を書きました。娘の体操座りの身体の写真を添えて。「写真のよくな体です。どうしたらトイレで排泄できるでしょうか?」と。「他県では一種一級で紙おむつが支給されているのに、なぜ京都市では支給されないのでしょうか、教えてください」と書きました。

申請用紙に写真と手紙を添えて提出、一か月過ぎて、三か月過ぎて、半年過ぎて、忘れられているのかと、一度問い合わせすと「少し待ってください」と。さらに半年、提出して一年が過ぎました。福祉事務所から本庁に連絡してもらいました。「今、検討中ですのでもう少しお待ちください」と。それから三か月たって、「紙おむつを支給します」と福祉事務所から連絡がありました。一年三か月かかったけれど、認めてくれました。

その後、紙おむつ申請の話を呉竹養護学校のお母さんたちにする、お母さんたちも



次々と申請して、現状を行政にわかってもらうことができて、今では一種一級で紙おむつが支給されるようになり、本当に良かったと思います。

### 〈教育とは何か〉

人は一人一人違って楽しいのです。今コロナウィルスにより教育現場である学校生活も大きく変化しようとしています。教育は、一人一人を認め、一人一人に合った学習に取り組み、人と人のかかわりを学んでいくことだと思っています。そんな教育現場なのに、子どものことよりも、規定や大人の都合により、教育を受ける権利を軽んじることがありました。「こうしないといけない」と決めつける理論で、それ以外は認めないが、まかり通っていたのです。

「集団は三人以上のことをいいます。三人以上でないと集団教育はできないのです」。このことを、教育委員会の方から聞いたのは平成五年の秋でした。しかし、それは京都市教育委員会独自の判断でした。

うへへ

# 車いす視点から社会を斬る！

矢吹 文敏(日本自立生活センター)

この貴重なページを私物化し、少しは活動出来ることが分かった自分の健康話だけを3回にもわたって続けてしまった私だが、ようやく別の話題に脱出できそうだと、十二指腸と胆嚢を繋いでいたパイパスがいたずらをして胃の出口を塞いでしまい、いよいよ今度は胃と腸を直接繋ぐ最後の手段「高速道路工事(友人曰く)」を九月七日に行い無事？終了したからだ。

主治医の所見によれば、埋め込んだパイプは薄い網状のもので、しばらくの期間は流動食を中心に摂取していくことで日常活動は何とか可能ではないかとのこと。

全くの素人である私などは、網状のものよりもツルツとした光沢のあるステンレス製の方が良いのでは？と思ってしまうのだが、どうやらそう単純な話ではないらしい。

五ヶ月間以上に味わったあの苦しみは何だったのか、という別の疑問は大きく残るのだが、取りあえず前向きに考えればこれからも

あまり考えないで物事を判断するのは良くないようだ。

☆

どうなのだろうか。

ところで、私がベッドの上で三ヶ月近くもがき苦しんでいる間に世の中は大変なことになっているようで、就任七年八ヶ月の最長不意を表明したということらしい。

そう言えば二ヶ月ほど前のぶら下がりにおいて、記者たちへ挨拶していた安倍総理の言葉にはほとんど生気が無かった。

例えばの話、トランプ大統領

わかりやすく言えば全くやる気が無い表情だったのが今で思えばなるほどと納得がいく。

……にも関わらず、私にとつ

ては意外な言葉がメディア側からの囁きとして聞こえてきた。

「総理もお疲れだと思えますよ……。」「毎日ですからね。」という

ような、慰労にも近い言葉が飛び交ったことに私は正直驚いてしまったのだ。

そう言えば、あまり考えたこと

い、と考えている。

何故なら、そもそも身体が弱い 昨日まで実に親しく交流しその「物」に大きく揺り戻したり、とにかくこの仕事は出来ないという証拠にまでなろうという写真が数多く存在するにも関わらず、まるで余計なことをたくさんしてくれた嫌な奴だった。他人からヤジを飛ばされると「委員長！うるさいので静めて！」と盛んに訴えるのだが、自分は何かとへたなヤジを飛ばしている。また、自分たちの数十年にわたる政権年数とたった数年の野党時代をわざわざ取り出して比較し、その失敗（失策？）をあげつらうという卑怯な手法で自己評価を高めてきた。

その認識に立って安倍総理の七年八ヶ月を見たときに、「頼んだことを一切やらずに、頼まないことだけをやってくれた実に無駄な時間と余計な内閣だったなー」というのが私の総括的な処方箋だ。まず「嘘を言っではいけません」と言うのはいつの時代でも当たり前なことだと思うのだが、安倍内閣は、その嘘をわざわざ子どもにもわかるように沢山作り出してしまった。

自分の奥さんの名前が校長の名前になっていたり、それが具合悪くなる学校その物が無くなることになったり、埋もれていたはずのごみの深さが量る度が変わっていたりする。

武器輸出三原則を勝手に解釈し自由往来にしてみました、ようやく「頼んだことを一切やらずに、頼まないことだけをやってくれた実際に無駄な時間と余計な内閣だったなー。」



## 法解釈と現代アートの鑑賞

弁護士・垣田 貢仁子

法解釈から話を始めます。法解釈は、問題となる法令が、どのような内容であるかを解釈することです。訴訟では、裁判所が法解釈を行います。弁護士も、原告代理人や被告代理人として、「こ

う解釈すべき！」と解釈論の主張を展開します。また、弁護士は、訴訟外でも、問題解決のためや、事前の適法性判断のためなどで法解釈をしています。

憲法25条1項では、「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有するの」とあります。この条文に対して、「健康で文化的な最低限度の生活」とは、具体的にどういったものかを考えたりするのが法解釈です。

この法解釈は、当該法令の制定時の社会事情や制定の経緯、立法者の意図だけでなく、現実に問題

法解釈から話を始めます。法解釈は、問題となる法令が、どのような内容であるかを解釈することです。訴訟では、裁判所が法解釈を行います。弁護士も、原告代理人や被告代理人として、「こ

鑑賞者が勝手に解釈することも、感銘を受けたりすることもありません。また、技術は、正確・高度であることに加えて作者のオリジナルな発展性が必要になります。かの有名なパブロ・ピカソも、恐ろしいまでに上手なデッサンから、キュビズム等といったオリジナルな作風を生み出し、ゲルニカを始めとする素晴らしい作品を残しています。

正確・高度な技術がなければ、オリジナルな発展性を生み出すことは難しいですし（ジョナさんとノアさんが以前主催イベントのテーマに挙げていた「守破離」という言葉に凝縮されていると思います）、反対に、オリジナルだけでは、啓発のきっかけである、常識・一般論への疑問を喚起が難しく、また対比すべき基準が不確かとなってしまいます。矛盾や不整合性への直面は難しくなります。

芸術製作を学術的に学ぶということは、このような一連の考え

方、技術の習得を先人から学び、発展させるということでしよう。ジョナさんが京都精華大学で学

んだとき、昇降機能がないとデッサンを十分にできず、受講に大きな支障が生じていました。デッサンは美術全般の基礎中の基礎です。また、学校の課題の大きな作品を作成することも困難でした。学術研究の過程にある正確・高度な技術の習得に支障が生じていたのです。

新型コロナウイルスの流行による「不急」の選別が求められる中で、芸術の必要性や意義について社会の議論が高まっているように思います。芸術は、鑑賞者の心の栄養としてだけでなく、社会の在り方、生き方を啓発し、議論や考察の深化を促す意義を有しており、多様化する現代社会において不可欠なものです。その担い手である芸術家・作家の学術的地位の認知が進むことを期待しています。

そのために、作者には、鑑賞者を喚起が難しく、また対比すべき基準が不確かとなってしまいます。矛盾や不整合性への直面は難しくなります。

芸術製作を学術的に学ぶとい

うことは、このような一連の考え

# 2+2=詩

「ある一匹のセミ」

雨の上があった道端にセミが一匹落ちていた  
羽化にしくじり丸まった透明の羽を背負い  
脚をばたつかせてもがいていた  
なんだか見ていられなくて  
拾って街路樹につかまらせる

そしてこれで終わりだろう

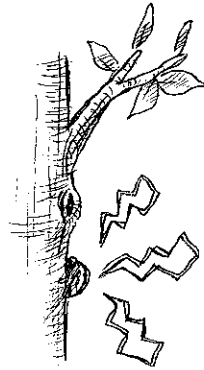
丸まってしまった羽では空を飛ぶことはできない  
近くにあったからちかまらせただけの街路樹は  
樹液をすすれるかもわからない

でもだ。それでも

大声で一日鳴くくらいはできるのではないか  
それだけでこのセミの生には意味ができるのではないかと  
そんなことを考えて願いながらその場を立ち去った

「静かな夜」

眠れぬまま布団で横になっていると聞こえてくる心臓の音  
どくどく、どくどくと。耳の奥に、頭の中に  
何かを急がすような、不安をおおるような命の音  
残り時間が減っているのだと僕の体が僕の心を追立てている



「夏の夜」

羽アリが一匹部屋の中をうろろうろしている  
なんでこんなところに迷い込んだのか

仕方ないからそととつまんで

窓から外に放り出す

網戸を開けて息を吹きかけ

他所にお行きと吹き飛ばす

元居た位置に戻ってみると

羽アリが一匹部屋の中をうろろうろしている

さっきの奴が戻ってきたのか

それとも別の奴だろうか

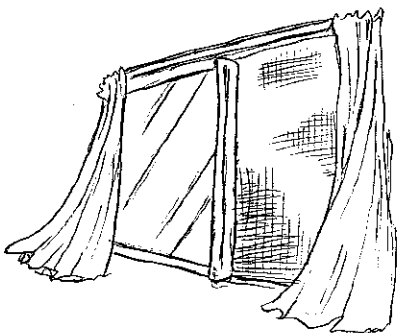
ほうっておくのも嫌だから

そととつまんで

放り出す

根比べ根比べ

果たしてどちらが勝つだろう



# つれづれあらぐさ

あらぐさ福祉会は長岡京市にある社会福祉法人で、障害のある人たちの暮らしを支える事業を行っています。1986年に無認可の共同作業所を開所して以降、日中の通所から生活の場、ヘルパー事業所等、地域で暮らし続けるために必要なものを作り出してきました。今回の連載開始にあたり、「障害者の喜びと悲しみ、家族の喜びと苦悩、職員の働き甲斐と先が見えない苦悩…そういうことが浮き彫りになればと思います」とお話をいただきました。日々自分が経験していることや感じていることを通して、それぞれの一場面を綴れたらと思います。なお、内容については個人情報に配慮して構成しています。

## 場面⑨ 14時、あらぐさ内販売で

### ジャムを買う

「どうですか〜」「買うて〜」の声が事務室に響きます。新型コロナウイルスの影響で地域での販売機会が減っていることもあり、最近では職員向けの販売が増えました。この日は、新作ジャム（アメリカンチェリー）のお披露目販売でした。製品が並んでいるカゴをのぞくと、「中山さんこうてや」の宣伝ボード。裏面には、「ジャムこうてや」「中山さんこうてや」とびっしり書いてありました。作者の彼は、「書きました」と嬉しうです。せっかくなので購入すると、「中山さんのふくら」と書かれた袋が用意されていました。約17年前、作業所時代の彼は緊張感が強く、職員が話しかけるとそれだけで汗がふき出るほどでした。学

校時代から書き続けている日記には、「クッキーしたいクッキーしたい」と口には出さない気持ちが続いていると、ご家族から伺ったこともありました。そんな彼が、自治会（なまかの会）で話し合っている時に発した「みんな、おるしな」の言葉。当時、個別支援に重点をおいていた自分が、集団での実践を考え直すきっかけになりました。その後、「自分たちで考えて、決めて、実現していく」を活動のテーマにして、いろいろなことに取り組みました。横断歩道に信号がつくようあちこちに手紙を書いたり、道路に落ちていたゴミを集めてきれいにしたり、近くの大学の授業や学園祭に参加したり：長岡京市の市民行事では『ちいさななかのあらぐさ』というタイトルで、ステーション発表を行いました。経験を積み重ねる中で彼は、「なんで？」を連発するようになり、困った時は「わからへん」と返し、周りの様子に笑顔で「面白いなあ」と自ら口にするようになりました。

異動で配置が変わった時、「中山さんあいました バイクのつてましたのしかつたのしかつたのしかつた」とあった7年前の日記。今は一緒に活動することはありませんが、顔を合わせると話をします。飼っている犬の大きさ、ふなっしーが出ていたテレビ、彼の好きなアーティスト（Green）、2人とも聴いているFM802のこと等々です。自宅ではご家族に「中山さん何話したらいい？」と尋ねているようですが、これからもふとした日常を共有していけるといいなあと思います。



中山 恵美子（あらぐさ福祉会）



# 背中を伸ばしてついでに一緒に歩む

## すぎな (訪問看護師)

### 67 早口

どちらかという私は、物事も緊急事態宣言の時は、朝のミーンを早く早めにとりかかって先に進めておきたいタイプである。

それは何も私が勤勉だからではなく、ただただ、後で楽をしたという一点でその日を頑張る。今日出来ることは少しでもやっておきたい、できることなら明日の仕事も今日中にさっさと終わらせておきたいと常に目論んでいる。だからという訳ではないかもしれないが、人と話す口調も早口のような。実は、この事に気付いたのはごく最近のことである。新型コロナ感染症の影響で、看護関係の研修は2月以降ほぼ中止となってしまう。対面での会議も中止。それに取って代わって急激に増えたのが、オンライン研修、オン

ライン会議である。私の事業所も緊急事態宣言の時は、朝のミーティングをラインのビデオ通話を使っていた時期がある。参加予定の学会もオンライン開催になった。

初めて、自分の日常の会話のテンポ、話すスピードがいかに速かったかに思い至った。特に盛り上がってしゃべっていたり、緊張していたりするとしらずしらず早口になりテンポも速くなっている。

新型コロナウイルス感染症で、何かと制限もあり今まで通りにはいかないことが多いが、工夫して生活していくといろんな発見もできる。今まで絶対必要だと思っていたことが、あまり重要ではなくな、なくても困らないことに気付いたこともある。逆に、不要不急かと制限していた人と会うこと、対話すること、関わることに飢えている自分に気付かされる。

やってみたことがある方には、解ってもらえると思うが、オンラインの場合、会話していると、対面の会話に比べほんのわずかが伝わるのに時間がかかるようだ。最初それがわからずいつもの調子で話していると、相手の声と重なって会話のキャッチボールが微妙にずれる。相手の声と重なってしまったりすることがあり、意識してゆっくりしゃべり始め、ゆっくりとしたテンポで返すようにしたらうまくいくことが解

オンラインでの対話は、私の今までの対面でのコミュニケーションを振り返る良い機会となった。自分のテンポで早口でポンポンまくしたてたら、高齢の方や聞こえの弱さがあるかたには苦痛だったろう、と今更ながら申し訳なく感じる。また、オンラインだとビデオをオンにしておく自分の表情も見えるので、対話している時の自分の表情、相手の言葉に対する傾きや視線、姿勢、など非言語的コミュニケーションの傾向も見ることが出来る。対面の会話中に自分の顔を見てしゃべることはないので、これも良い経験となっ

当たり前と思っていたことを見直し、手探りで少しずつ変えていくチャンスを与えられたのかもしれない。それぞれが変えること、みんなを変えらるること。



# 365歩のマーチ



## 6 小さな研究者と

### 冒険家の二足のわらじ

絵本を持ってきては母や父の手に渡してきて「読んで！」。読まないで「ふえーん」と泣いているような怒っているような。ごはんに飽きてくると机の下にぼいぼい。「投げたらあかんよ」と言うのと「いー」と怒ってきます。夜寝る前には、一人でござと寝室を動き回り、今は使っていないベビーベッドの柵に手をかけて、ぐぐぐ：ぐい！1m超もあるベビーベッドをよじ登って中に入り込み、お目当てのモビールまでたどり着いて満足気。1歳の誕生日をむかえ、いろいろなことに「やりたい！」という思いを強く込め、ちよつとやそつとではあきらめないようになってきました。

※

そんなある日、ふとゆいちくんを見ると、鼻の穴に人さし指を突っ込んでいます。不思議そうに出したり入れたり：どうやら鼻の穴を発見したようです。偶然鼻の穴を発見したその日から、ことあるごとに鼻に指を突っ込むゆいちくん。その顔は真剣そのもの。時折目測をあやまってほつぺたに指をさすものの、「ここらへんに穴があったはず：」と何度もすぼすぼとくり返していました。やりすぎて鼻血を出すことも：。同じころ、家のインターホンが鳴りそこから声が聞こえることに気づきました。声が出てくるのが不思議でたまらない様子で、インターホンが鳴るたびに指をさして「あつあつ」と「あそこに連れ

て行って」とアピールします。インターホンをじーっと見つめて何か考えているようです。自分のからだや大人が「当たり前」と思っているものについて研究をはじめたゆいちくんです。

保育園の帰り道。下駄箱にあるくつを自分で母のところまで「はかせて」持ってきます。その日から、自分で歩いて帰るのが日課になりました。大人の足で数分。ゆいちくんに付き合うと30分。そんな日が数日続いた週末のある夜。ごはんを食べ終わってゆつくりとしている時間。父はビールを飲んでテレビを観ながらのんびり。遠くからがちゃがちゃ、ござと音で聞こえてきます。ふと音のする方を見てみると、両手にくつをもちたゆいちくんが仁王立ちしています。内心、「うそでしょ」と父。「お外行きたいねんて」と母。せっかく伝えてくれた気持ちを無碍にはできないので、重い重い腰を上げておさんぽに行きました。

近所の牛乳受けのふたを触ってまわったり、何かわからない虫をつまもうとして追いかけたり：（虫からすると大迷惑。週末の夜はゆつくりしたいよね、と虫に共感する父）。手足を上手に使って階段をよいしょ、よいしょ。夜のマンションを笑顔で探検しました。

なにを置いてもやりたいことをやる。世の中不思議なことだらけ。その好奇心をいつまでも大事にしてほしいものです。

安藤 史郎（あかつきびり園）



# 知っ得情報

## 緊急通報装置

ボタンを押すだけで緊急時の連絡が取れる装置があります。

松本 美津男

自治体によって対象者、内容が異なりますが、今回は宇治市の重度身体障害者緊急通報装置を紹介します。宇治市のホームページには掲載されていなかったので、掲載するよう要望しておきました。

### 〈対象者〉

重度の身体障害者手帳(1級・2級)を所持し、次のいずれかに該当する非課税世帯

- ・ 重度身体障害者のみの世帯
- ・ 重度身体障害者と18歳未満の者のみの世帯
- ・ 重度身体障害者と65歳以上の者のみの世帯
- ・ 重度身体障害者と知的障害者のみの世帯

### 〈内容〉

急に身体の具合が悪くなった時など、ボタンを押すだけで消防本部に連絡がとれる緊急通報装置を貸与・設置。

なお、この装置にある相談ボタンを押せば健康相談が受けられる。

### 〈利用者負担〉

0円

(注)別に電話の回線使用料及びダイヤル通話料の負担あり。

### 〈問合せ先〉

宇治市役所障害福祉課 電話 0774-2213141



## あなたもぜひ 仲間に

サロン・サークル・地域活動展開中  
生活支援スタッフ(資格不要)募集中  
介護職員(資格要)募集中

ひとりぼっちの高齢者をなくそう  
元気な高齢者はもっと元気に

「よろず相談」承ります(随時)



あなたも支える存在に

京都市北区紫野東野町1-5  
電話075-432-3636

## 命の平等をかけた、 無差別平等の医療と 福祉の実現をめざす

### 働くひとびとの医療機関です

看護師・薬剤師・医師や医療技術者を

目指す方をご紹介ください



## 京都民主医療機関連合会

〒615-0004 京都市右京区西院下花田町21-3 春日ビル4階

TEL 075-314-5011(代) FAX 075-314-5017

Home Page <http://www.kyoto-min-iren.org>

e-mail: [info@kyoto-min-iren.org](mailto:info@kyoto-min-iren.org)

ありがとうございます

### 年会費

日下部九州男・中川恵子・平井栄子・角井俊之・福島利夫・藤木信子・石野清子  
高向美智子・大山秀子・中津めぐみ・福祉サービス居場所竹口宏樹・柿並高充  
京都府北部障害者問題連絡会

### 分担金

京都府北部障害者問題連絡会

(敬称略 2020/9/10)

## 《障害年金は保険の制度です》

障害年金は、病気や怪我で障害状態になった人の生活を支える重要なセーフティーネットですが、生活保護のような社会福祉の制度ではありません。火災保険や生命保険などと同じように、保険料の支払いが必要な保険の制度です。

## 《初診日が必要です》

障害状態の原因となった病気や怪我で、初めて医師の診察を受けた日を初診日と言います。初診日当時に加算していた年金制度によって、障害厚生年金または障害基礎年金の対象になり、受給額が異なってきます。加算していた年金制度や保険料の納付状況を確認するときに、基準となる日が初診日です。

障害厚生年金は、会社員などが加入する厚生年金保険の制度です。障害基礎年金は、自営業や無職の人が加入する国民年金の制度です。ただし初診日が二十歳前にある場合、就職して厚生年金保険に加入していなければ、どの年金制度にも加入していないこととなります。その場合は、「二十歳前傷病による障害基礎年金」の対象になりますが、所得や国内居住など、少し制限が加わります。

## 《5年の壁》

初診日から継続して同じ医療機関を受診している場合は、診断書に初診日が記載されるので、初診日の証明は必要ありません。けれども、受診が途切れていたり、医療機関をいくつも転院している場合は、診療録（カルテ）の記載をもとに「受診状況等証明書」という書類を医師に作成してもらう必要があります。

ところが、医師法第24条2項では、診療録の保存義務を5年間としています。そのため多くの医療機関で、5年を経過した診療録が廃棄されています。診療録が廃棄されたことで初診日の証明がとれず、障害年金の請求が困難になることがよくあるのです。

## 《診療録が廃棄されてしまったら》

たとえ診療録が廃棄されていたとしても、まだあきらめる必要はありません。健康診断書、診察券、領収書など受診を推定できるものや、第三者による証明などで代用できることもあります。その際は、保険料が適正に納付されていることが必須です。保険料が払えない場合でも、免除手続きなどで未納期間が無いようにしておいてください。